

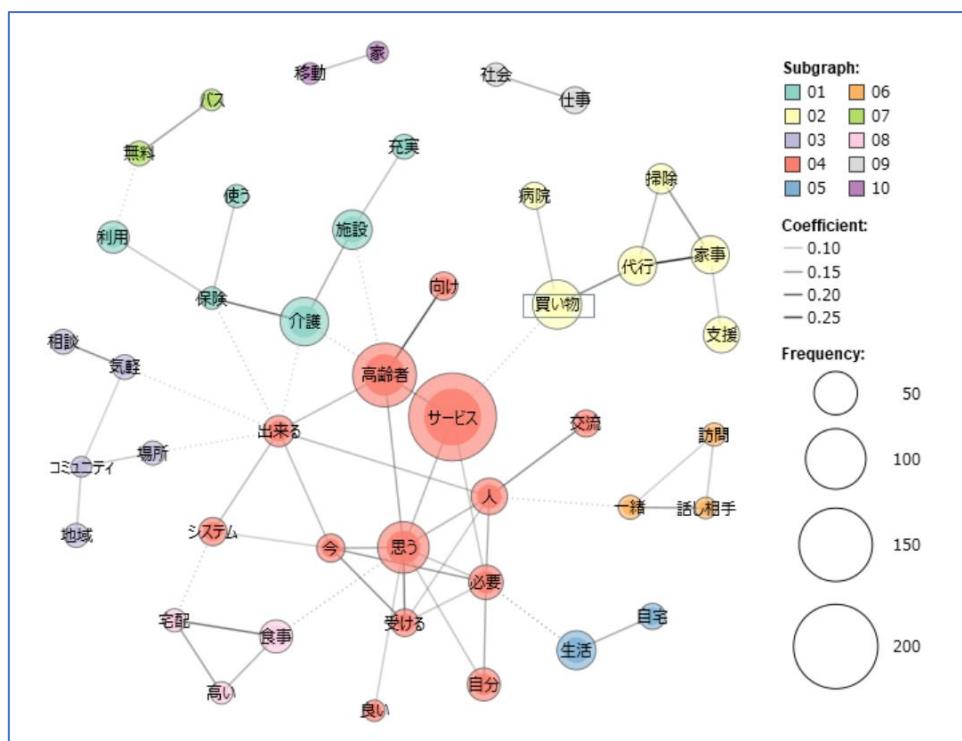
Ver 3 での新機能と変更点

新しいバージョン3における新機能や変更点について以下4項目について説明します。なお、「やってみようテキストマイニング－自由回答アンケートの分析に挑戦－」を、ここでは本書とよぶことにします。章と節の番号やページ数は本書における該当箇所を示しています。

1. 図表関連の新機能
 2. 抽出語リスト
 3. 複合語の検出
 4. 外部変数の読み込み

1. 図表関連の新機能

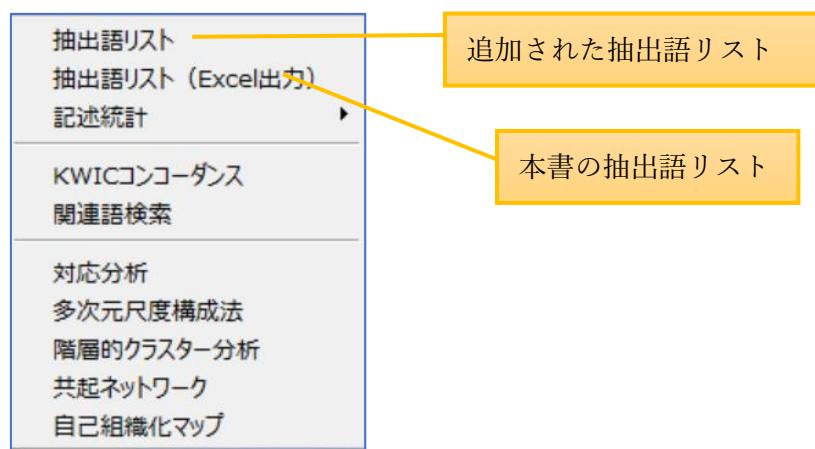
たとえば下図は共起ネットワークの出力例です。どの分析の図にも右側に凡例が表示されるようになりました。その他、この図の場合は、特定の語（「買い物」など）をクリックするとここから直接「KWIC コンコーダンス」を表示することも可能になりました。



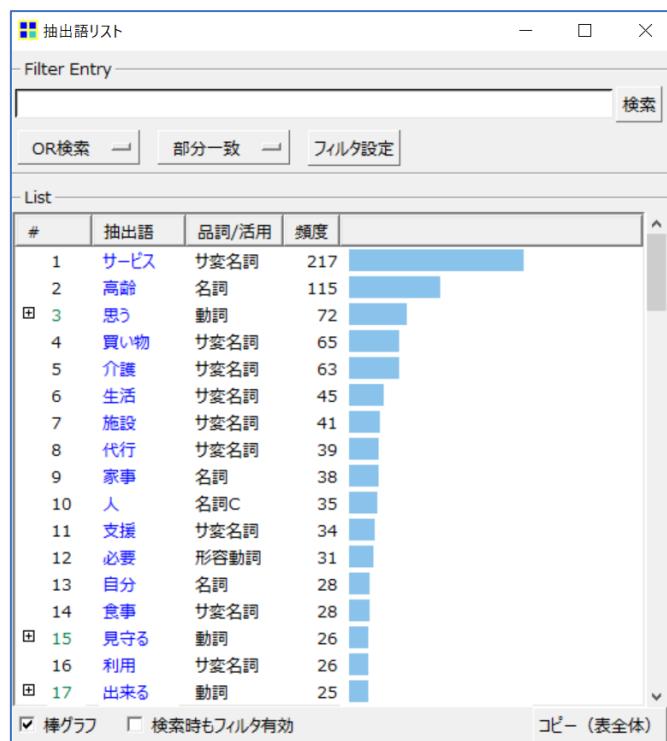
他にも新機能が追加されていますし、準備中のものもあります。詳しくは KH Coder のホームページで解説されていますので確認してください。

2. 抽出語リスト（本書 3.4（30 ページ～）および 4.1（40 ページ～））

ツールメニューの抽出語の分析項目の中に新たな「抽出語リスト」が追加されました。本書の従来の機能は 2 番目の「抽出語リスト（Excel 出力）」という名称に変更されました。



追加された「抽出語リスト」を選択すると以下のような結果が出力されます。フィルタ設定できたり、抽出語の活用形を確認したりすることができます。



3. 複合語の検出（本書 3.5.1 32 ページ～）

My 辞書を作成するためのヒントが得られる「複合語の検出」を行う場合、これまでには（本書では）自動作成される Coder_data フォルダ内の「_hl」（茶筌を利用した場合）で終わる CSV ファイルを利用していました。新しいバージョンではこのフォルダは作成されません。

今度は以下の「複合語の検出」結果の表示画面で、左下の「全複合語のリスト」をクリックしてください。

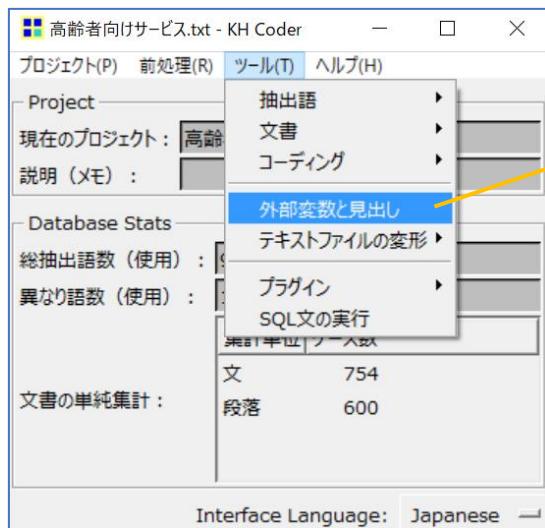
The screenshot shows a software window titled '複合語の検出 (茶筌)'. At the top, there is a 'Filter Entry' field with a '検索' (Search) button. Below it are two search mode buttons: 'OR検索' and '部分一致'. The main area is titled 'List (Top 500)' and contains a table with two columns: '複合語' (Composite Word) and '出現数' (Frequency). The table lists various composite words and their counts, such as '高齢者' (57), '高齢者向け' (15), '介護サービス' (10), etc. A yellow callout box points to the bottom-left corner of the table area, which contains the text: 'ここをクリックすると Excel ファイルが開く' (Click here to open an Excel file).

複合語	出現数
高齢者	57
高齢者向け	15
介護サービス	10
買い物代行	9
家事代行	8
介護保険	8
一人	7
具体的	7
定期的	6
人たち	5
スマホ	4
安否確認	4
家事サービス	
介護施設	
自動運転	
代行サービス	
... (省略)	
全複合語のリスト	

Excel ファイルが開きますので、このファイルを編集して My 辞書として活用してください。

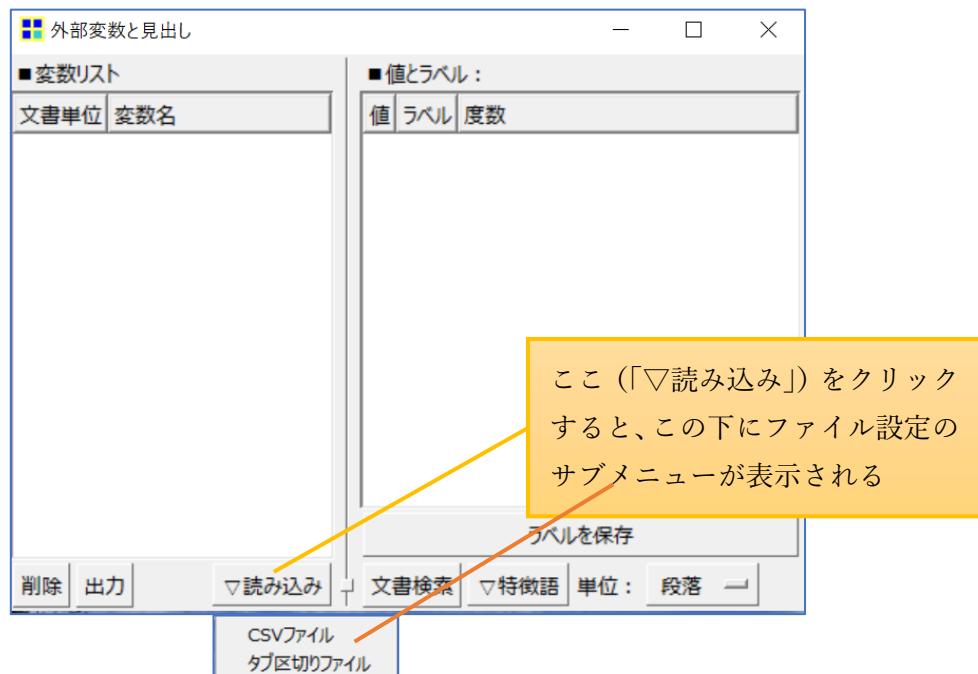
4. 外部変数の読み込み（本書 3.7 36 ページ～）

外部変数を読み込むためのメニューにサブメニューが無くなりました。



本書_図 3.14 外部変数の読み込み

上の項目を選択（クリック）すると以下の画面が表示されます。



「▽読み込み」をクリックすると、その下にファイル設定のサブメニューが表示されるので、いずれかを選択し、これまでと同様にして外部変数のファイルを設定できます。